

平成 25 年（2013 年） 6 月那覇市議会定例会

一般質問発言通告書（3 日目）

平成 25 年 6 月 14 日（金）

※1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	山 川 泰 博 (民 主 党)	1 公園整備について	(1) 奥武山公園モノレール駅側の野球が出来る多目的広場に屋根付ベンチの設置を求める声が多数あるが、本市の考えを伺う (2) 那覇港管理組合が4月27日にオープンした波の上緑地公園には、多くの課題が山積していると聞いているが、どのような課題があり、解決に向けてどのように取り組むのか伺う
	質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	2 防災行政について	(1) 防災訓練は年間何回行っているか。また、これまでに、のべ何回の訓練を行ったか伺う (2) 防災資機材購入補助や防災活動に対する助成金事業を本市でも取り組むべきと思うが、考えを伺う (3) 本市で夜間防災訓練を行なった事があるか。また行なう必要があると思うが、本市の考えを伺う
		3 タブレット型端末の活用について	(1) 小中学校においてタブレット型端末を活用した授業を導入したモデル校が県外ではあるが、どのような内容か。また本市で導入した場合のメリット・デメリットを伺う (2) 中心市街地や主要観光地において、タブレット型端末を活用した外国人対応通訳システム機能を導入する考えはないか伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		4 長期未着手 都市計画道路 について	都市計画道路の古波蔵上線及び楚辺線について以下伺う (1) 地域において住民説明会があると聞いているが、いつ頃開催するのか。また路線見直しがあるのか伺う (2) 以前から何度も要望している建築制限への緩和措置について本市の考えを伺う(都市計画法第54条) 【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長

一般質問（３日目） 平成 25 年 6 月 14 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	玉 城 彰 (民 主 党)	1 市営住宅の 安全管理対策 について	石嶺市営住宅の A 1、A 2 号棟の共用エレベーターの停止事故が平常時に度々あると聞いているが、次の事について伺う (1) 建替市営住宅の発生件数（各市営住宅別）について (2) 原因及び対策について (3) 緊急時の連絡体制について (4) 自家発電装置の設置状況について
	質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	2 子育て支援 策について	小学校施設内に設置している児童クラブの次のことについて伺う (1) 利用契約の期間について (2) 専用施設としての認定状況について (3) 臨床心理士の配置状況について (4) 空調設備の設置状況及び体調不良時の休憩場所について
		3 教育行政に ついて	小中学校の行事における警備員の配置状況について伺う
		4 児童の健康 行政について	小学校での結核の集団感染した現状と対策について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（３日目） 平成 25 年 6 月 14 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	金 城 徹 (自民党新風会)	1 建設行政について	遊歩道の整備について 政策説明資料によれば、歴史散歩道整備事業の目的として、歴史的景観を取り入れた散歩道を整備し、観光客が那覇の歴史に触れることとしている。以下伺う (1) 事業対象について 観光に資する主要な路線（歴史的な位置づけ等がある市道及び里道）となっているがその具体的事業内容と事業効果について説明を求める (2) 山下町遊歩道の整備について 真珠道のルートとして位置づけをして整備ができないか当局の見解を伺う
		2 子ども行政について	(1) 子ども・子育て会議の進捗状況について伺う (2) 拠点保育所の位置付けと役割について伺う (3) 国が待機児童解消加速化プランを発表したが、本市のこれからの取り組みと基本的な見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

質問方式

総括質問方式
(演壇・質問席)

一般質問（3日目） 平成25年6月14日（金）

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
4	與儀 實司 (自民・無所属・改革の会) 質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	1 教育行政について 2 健康行政について 3 子ども行政について	市立中学校PTA事務職員による横領事件が発覚した。約12年間におよぶ長期にわたる公金の着服である。以前にも同様な事件があったように記憶しているが以下について伺う (1) 過去同様な事件があったがいつ頃どのような内容か (2) PTAの目的及び役割 (3) 現在のPTA活動の歴史的背景 (4) 学校徴収金の項目(種類)はいくつあるか (5) PTA活動にこんなに運営費がかかるようになったのはなぜか 子供の定期検診について、通知(お知らせ)はどのようにしているか (1) 現在、保育所で行われている一時預かり事業は予約制になっているので、急用な時に活用しづらいとの保護者の意見があるが、一時保育の現状はどうなっているか (2) 現在、預かり保育が実施されている幼稚園はいくつあるか (3) 給食を実施している園は何園あるか 【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長

一般質問（３日目） 平成 25 年 6 月 14 日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	我如古 一 郎 (日本共産党)	1 学校教職員の 駐車有料化 について	(1) 経済的に困難な立場にある、非常勤職員や 時間講師・教育相談員や教育ヘルパーなどは 徴収を免除すべきではないか (2) 昇給もなく安い賃金の幼稚園の臨時職員 からの徴収は免除すべきではないか
	質問方式 一問一答方式 (演壇・質問席)	2 公共交通に ついて	(1) 本市が実施している実証実験バスの目的 と、実施しての状況を問う (2) バス交通に関する市民からの要望・苦情は どのようなものがあるか (3) 誰もが移動しやすいまちという点で、真和 志地域はどういう状況にあると認識している か
		3 市民体育館 の利用・利便 性向上につい て	市民体育館は大きなイベントがあると、出入り するのに、環状 2 号線の信号機で大変な渋滞にな る。利用者の利便性という点でどのように考えて いるか。出入り口の狭さを改善するべきではない か
		4 景観資源に ついて	(1) 景観資源の樹木の指定に当たり、近隣住民 に周知されているか。市内で何カ所指定されて いて、どのように保存されているのか (2) 真地小公園にある鳳凰木を撤去してほし いとの、地域住民の意見が寄せられている。 行政としてどのように対応するのか。見解を 問う
			【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長

一般質問（３日目） 平成 25 年 6 月 14 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	久 高 友 弘 (自民・無所属・ 改革の会) 質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	ぶんかテンプス館FMサテライトスタジオについて	(1) 那覇市以外のコミュニティ放送局、例えばFMいとまんやFM久米島、FM読谷等の運営に行政からの予算措置がどれだけなされているか伺う。また、沖縄で16局のコミュニティ放送局があるとのことだが、行政からの予算措置がされていない放送局と、予算措置しない理由を伺う (2) FM那覇(現タイフーンFM)の移転を想定して、テンプス館のFMサテライトスタジオが設置されたということだが、FM那覇はなぜ退去したのか。退去理由を伺う (3) 平成25年1月7日にFMレキオに対し、テンプス館から退室通知がなされた。退室理由は何か伺う (4) 那覇市ぶんかテンプス館FMサテライトスタジオ施設利用に関する覚書の第3条に那覇市ぶんかテンプス館FMサテライトスタジオを、テンプス館に設置することによって相殺するとある。その理由を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

一般質問（3日目） 平成25年6月14日(金)

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	比 嘉 瑞 己 (日本共産党)	1 沖縄戦後史の継承について	サンフランシスコ講和条約と日米安保条約が発効された4月28日は、「従属と屈辱の日」である。安倍政権による「主権回復の日」と称した政府主催式典の強行は、沖縄県民の大きな怒りを呼んだ 米軍基地問題をはじめとする、現代の沖縄が抱える問題について理解するためには、沖縄の近代史を系統的に学習する必要がある。学校教育における沖縄戦後史の継承について、教育長の見解を問う
		2 那覇市新市民会館建設について	那覇市文化行政審議会は、那覇市新市民会館基本構想策定の答申において、建設場所についての結論を出さなかった。久茂地小学校統廃合跡地とする市長案について、どのような議論があったのか。幅広い市民の声を反映させた基本計画を策定すべきである。見解を問う
		3 学童保育の拡充について	(1) 那覇市の児童クラブにおけるクーラーの設置状況について問う。亜熱帯気候の沖縄県の特殊性に鑑み、一括交付金を活用したクーラーの設置を進めるべきである。見解を問う (2) 真和志児童クラブは、長年にわたって真和志幼稚園園舎内で活動が続けている。真和志幼稚園は築38年を迎え、雨漏りやコンクリートの剥離など老朽化が深刻である。真和志幼稚園園舎を建て替え、あわせて真和志児童クラブ専用施設も建設すべきである。見解を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

一般質問（3日目） 平成25年6月14日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	桑 江 豊 (公 明 党)	1 選挙行政について	「期日前投票」について以下伺う (1) 昨年の県議選・市長選・衆議院選での投票所増設(4ヶ所)による成果と課題 (2) 来月予定の参議院選、那覇市議選における期日前投票の取り組みと概要
	質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	2 道路行政について	宇栄原市営住宅付近市道について当局の見解を伺う (1) 市道「宇栄原団地線」歩道の確保と急カーブの解消について (2) 市道「宇栄原団地北側線」と「宇栄原17号」が交差する地点における優先とその表示について
		3 住宅行政について	宇栄原市営住宅新棟について当局の見解を伺う (1) 手洗い付き便器設置について既設の棟(1・2・3棟)への対応 (2) 網戸について既設の棟(1・2・3棟)及び6階以上の階への対応 (3) 新棟における車輛駐車場の空き区画数及びその有効利用について
			【答弁を求める者】 市長、副市長、選挙管理委員会委員長、関係部長

一般質問（３日目） 平成25年6月14日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	唐 真 弘 安 (自民・無所属・ 改革の会)	1 一般行政について	オオゴマダラを市蝶にしようという運動は、首里城下にチョウを翔ばそう会の皆様をはじめ、那覇市議会の亀島賢二郎委員長の御努力により、総務常任委員会において1人の反対委員もなく、全会一致でオオゴマダラ市蝶は決議・推挙されたのである さらには、翁長雄志市長も「市長として、市蝶はオオゴマダラ以外は考えられない」と発言された。本員としては「機は熟す」のとおりである。今流行の林修先生の「いつやるの」「今でしょ」と申し上げたいのであるが、当局の取り計らい方はどうなっているか ちなみに、本員が初めて個人質問でオオゴマダラを取り上げたのは平成19年6月14日であり、もう6年前である。不思議なことに本日も6月定例会の6月14日である
	質問方式 総括質問方式 (演壇・質問席)	2 文化財行政について	首里金城町の大アカギ群は、国の天然記念物に指定されており、樹齢が200年とも300年とも言われている。地元新聞の今年1月29日の記事には「大アカギピンチ」と写真付きで報道されている。そこで質問する (1) ピンチの状態から大アカギは抜けだすことはできたのか (2) 一番大きなアカギは巨大な根っこの部分が空洞になっており、その空洞が神棚として利用され線香がたかれた形跡が散見されることもあった。また、生木の根っこに火をたきだすこともあったが、今日はどうなっているか (3) 一番大きなアカギは隣接して、民家が2軒建築された。20年程前のことで本員は当時大アカギに何らかの圧力にならないか、大丈夫かと一般質問している。この一番大きな大アカギは気になるのが樹全体の生命力、勢いであるが、専門家の樹医に診てもらったことはあるか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 学校行政について	往年の大横綱曙が曙小学校に生徒達のたくさんのラブコールに応じて訪問してくれた。その際曙関の手によって植樹された記念木がだいぶ成長しているが、当初あった「大横綱曙訪問記念木」と大書されていた標柱が風雨により朽ち果て、今は無い。大横綱曙の曙小学校訪問のおかげだと思いが、曙小学校から将来沖縄から初の大横綱誕生かと言われている當眞継斗君が世の中に知られるようになっている。色々な意味において、先に申し上げた標柱の再建をお願いしたいが、見解を伺う
		4 保育行政について	羽田空港に大いに参考になる保育園があると聞く。那覇空港は市街地と空港の距離感が無い全国的に見てもすぐれた空港であり、保育所の設置を提言する。見解を伺う
		5 観光行政について	平和通り、公設市場の醸し出す独特な雰囲気、ムードは本員は那覇市の唯一の宝物だと信じている。観光資源として全国に認知させるために研究に研究を重ねて大きな納得のゆく日本一のトイレ、いや世界一の評価が受けられるトイレの実現は、観光振興にも大いに役立つと確信し提言する。見解を伺う
		6 教育行政について	本員は常々六諭衍義については、その内容もさることながら、程順則(名護親方)が中国から持ち帰り、今から約300年前の1714年に薩摩藩主の島津吉貴公に献上され、1719年に吉貴公は程順則から献上された六諭衍義を時の徳川吉宗将軍に献上しているのである。このことによって日本国の学校教育の源である寺子屋での子弟教育の教科書として、日本全国で使用されたとのことである。東恩納寛惇先生によると明治44年(1911年)までの間で30冊以上が刊行されているとのことである このような六諭衍義の持つ歴史的な事実は、今日世界に冠たる学校教育の教科書の源は、源流を訪ねると何と沖縄の六諭衍義にたどり着くのであり、このことは沖縄県民の子弟教育に欠くことの

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		7 街路樹行政 について	できない自立自尊の心、プライドを子ども達に植 えつけるこの上ない歴史の教材だと思う 本市にあっては程順則の地元でもあり、学校現 場ではしっかりと教えられているか。答弁を願 いする 私は41年前から市会議員として那覇市内の国 際通りをはじめ多くの街路樹を見てきたが、今日 市内に「チュラヤシ」と言われる八重山ヤシはこ れまでのどの街路樹よりも断然、格段に美しい姿 を見せ、その分、街が美しくなっている。八重山 ヤシのさらなる活用を本員は訴える。答弁を願 いする
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長